



公園の再整備について

市内で犬の登録数は令和6年1月31日時点で3,290頭でした。因みに、北本市内の小学生の数は、令和7年2月1日時点で全7校通常学級で2,488名、特別支援学級で76名、計2,564名です。北本市内全小学生よりも飼い犬の方が多のが実態です。公園内に公営ドッグラン施設設置検討してください。

市内には有料ドッグラン施設が3ヶ所ありますが、毎日有料施設ばかり利用する訳にはいきません。3,000頭以上の犬及びその飼い主さんへの市民サービスの一環として、ドッグラン施設設置考えていただきたい。

飼い主と犬が安全に散歩や運動ができる公園の施設整備につきましては、公園の利用者からご意見、ご要望をいただいております。

市内及び近隣自治体においてもドッグラン施設を確認しており、ペットと一緒に利用できる施設に対して一定のニーズがあるものと認識しております。

近隣の鴻巣市におきましては、川里中央公園に約1,340平方メートル、大間近隣公園は、約505平方メートルのドッグラン広場が設置されております。

ご提案いただいたドッグランの整備につきましては、立地条件にもよりますが、新規公園の整備や既存公園の大規模リニューアルなどにあわせ、可能な限り、市民ニーズを適格に反映してまいります。

人にも動物にも優しいまち北本です。北本に興味を持っていただき、移住を考えようかとお考えになる飼い主さんも出てくる可能性もあります。



市民参加型予算について

市民参加型予算の取組みの一つでもある市が用意している協働事業提案制度と公募型補助金について、それらの運用実績は？補助金は、単年度のみ支出だが、次年度以降は対象団体が自力で継続活動していくしかないのか？市側での継続支援体制はあるか？

市民参加型予算は、予算・事業の質の改善、予算編成過程の透明性の向上、市民の行政への参加意識を高めることなどの効果があることから、本市においても既に取り組んでいます。

その内容としては、当初予算の編成状況をホームページ等で公表することにより、市民に予算編成に関わって頂くもので、予算編成方針をはじめ、予算編成スケジュール、予算要求状況、主要事業の要求概要を公表するとともに、あわせて予算要求状況に対する意見を市民から募集しています。

また、予算編成後には、予算要求に対する査定結果を公表するとともに、提出していただいた意見に対して、その対応状況と、市の考え方や今後の方針を公表しています。協働事業提案制度と公募型補助金の2つの制度が補助金事業となります。

公募型補助金については、市民活動団体が、自ら企画し実施する公益的な事業に補助するものです。補助金額は、上限10万円です。

協働事業提案制度につきましては、日頃から地域の課題を感じている市民や市民公益活動団体から、地域課題を解決する事業を提案していただき、北本市協働推進条例に基づいて平成25年度より実施しているもので、補助上限額は1事業あたり100万円です。

協働事業提案制度は市との協働で実施した後も、団体の事業として継続して実施していただくための制度となっており、提案にあたっては、継続して実施できる事業内容か検討の上、提案をお願いしています。

次年度以降の協働事業の実施については、必要があれば担当課において予算要望していくことになります。

継続支援の道も残されているということになりました。市政参加のツールはあるということなので、市民への周知も合わせてお願いします。



インフルエンザワクチン接種補助金について

厚生労働省によると、インフルエンザの予防接種は、6ヶ月以上13歳未満の子どものは2回接種が推奨されています。

これに対する市補助金の制度や金額、他市の補助状況、また2回接種を行う子どもの保護者の方からすると、ワクチン代は、5,000円～7,000円強/回。

各医療機関でばらついていますが、年2回で保護者負担は10,000円～15,000円以上の出費、公的補助は2,000円。残りは持ち出し。接種率向上の為、補助金増額について伺います。

補助対象者は、1歳から7歳未満の小児としており、補助額については1回当たり1,000円、年度内に2回までで、償還払いとさせていただきます。

申請件数については、今年度は2月10日現在、950件、令和5年度は延べ1,230件となっております。本市が対象としている1歳から7歳未満に補助等を実施している市町村は10市町村で約16%でございました。

本市の補助対象年齢に対する県内自治体の補助額については、補助額1,000円が鴻巣市や桶川市などの5自治体、2,000円から3,000円が4自治体、4,000円超が1自治体となっております。

インフルエンザワクチンは個人の判断で接種する予防接種法に規定しない接種種であり、医師会を構成する桶川市と伊奈町や、鴻巣市とも同額としております。

また、被保険者・被扶養者が加入する健保組合等において、加入者に対するインフルエンザの接種補助を実施されており、市からの補助については、健保組合等から補助されている場合でも支給の対象としております。

これらのことから、公費による補助の増額については現在のところ検討しておりません。

健保組合等から補助されている場合でも支給の対象としており、公費補助が2重でも受けられると確認できて安心しました。

皆様からの忌憚のないご意見や、日々のお困りごと等、お気軽にお聞かせください

ご協力いただける方を募集中

- ポスティングボランティアさん
- もろかずお立看板設置
- れいわ新選組党員

詳細を知りたい方はご連絡ください。

連絡先
☎ 080-5871-3536
✉ kenny_moro@outlook.jp
🌐 <https://www.morokazuo.jp>

れいわ新選組北本通信

「市政に関する意見交換会」

4月19日(土)13:30～15:30

@西部公民館 集会所 (QR地図参照)



一般質問、議案質疑・討論についての詳細をお伝えします。皆様のご相談もお聞かせください。

もろかずお 経歴

- ・1955年6月30日生まれ 京都府京丹後市出身 (愛猫家)
- ・立命館大学英米文学専攻卒
- ・電子部品製造販売会社入社
- ・海外勤務13年以上 (シンガポール、香港、深圳)
- ・北本市コミュニティ協議会元職員
- ・北本市学習センター元所長、西部公民館元館長
- ・2023年北本市議会議員当選

近況報告

彩の国動物愛護推進員になりました。犬、猫等の動物の愛護や正しい飼い方について市民の理解を深める活動をしています。

SNSもやっています!



X (旧ツイッター)
@ErcoleKennyMoro



Instagram
ercole0303

